



学校評価アンケートありがとうございました。

1 広沢っ子宣言と令和7年度の重点目標

- 宣言1 笑顔で気持ちのよいあいさつをし、マナーを守って行動します。
重点目標：自分から進んであいさつする子 (95%以上)
- 宣言2 相手を思いやり、友達にやさしくします。
重点目標：友達を大切にする子 (90%以上)
- 宣言3 自分の夢をかなえるために、進んで勉強します。
重点目標：勉強が楽しい子 (85%以上)
- 宣言4 チャレンジしたことを最後までやり抜きます。
重点目標：目標に向かって頑張る子 (95%以上)
- 宣言5 命を大切にし、けがや病気に気をつけて生活します。
重点目標：病気やけがに気を付けて生活する子 (90%以上)



* () 内は重点目標に対しての数値目標

2 アンケート結果 (児童)

☆ 児童の評価

* 集計結果は、「あてはまる」、「だいたいあてはまる」を合わせた数

	番号	設 問	R6	R7	R6との比較
宣言1	1	わたしは 家族や友達、先生に進んで気持ちのよいあいさつをしている。	89.9%	90.3%	+ 0.4%
	2	わたしは、正しく廊下や階段を歩いて、落ち着いて生活している。	75.9%	76.1%	+ 0.2%
	3	わたしは、学校のために進んで清掃や委員会活動に取り組んでいる。	83.5%	78.9%	- 4.6%
宣言2	4	わたしは、丁寧で温かい言葉遣いをしている。	81.2%	82.4%	+ 1.2%
	5	わたしは、進んでかがやきレターを書いたり、友達のよいところを見付けたりしている。	62.6%	57.6%	- 5.0%
	6	わたしは、いじめをしないで、友達を大切にしている。	93.3%	92.4%	- 0.9%
宣言3	7	わたしは、勉強が楽しい。	81.8%	78.2%	- 3.6%
	8	わたしは、見通しをもって計画を立てたり、振り返りをしたりして課題を解決している。	81.1%	78.9%	- 2.2%
	9	わたしは、計画的に家庭学習に取り組んでいる。	86.2%	84.2%	- 2.0%
	10	わたしは、クロムブックや図書を使って、進んで調べたり、まとめたりしている。	74.8%	71.8%	- 3.0%
宣言4	11	わたしは、今の勉強がこれからの生活や将来に役立つと感じている。	91.3%	89.4%	- 1.9%
	12	わたしは、自分のめあてに向かって最後までやり抜いている。	90.9%	92.4%	+ 1.5%
	13	わたしは、行事や暗唱に向けて、一生懸命取り組んでいる。	92.6%	91.5%	- 1.1%
宣言5	14	わたしは、病気やけがに気を付けて生活している。	92.9%	91.1%	- 1.8%
	15	わたしは、交通安全に気を付けて生活している。	95.6%	96.4%	+ 0.8%
	16	わたしは、進んで運動したり、外で遊んだりしている。	72.5%	75.6%	+ 3.1%
	17	わたしは、お世話になっている保護者や地域ボランティアの方に進んで挨拶をしている。	90.6%	87.7%	- 2.9%

<アンケート結果 (児童) を受けて>

- 広沢っ子宣言1「わたしは、家族や友達、先生に進んで気持ちのよいあいさつをしている。」の数値が昨年度に比べて0.4%上昇し、90%を上回りました。これは、企画委員会主催の挨拶活動を通して、校内で互いに挨拶をする意識が高まった結果だと考えます。今後は、家族や地域にも挨拶の輪を広げていきたいです。
- 広沢っ子宣言2「わたしは、丁寧で温かい言葉遣いをしている。」の数値が昨年度に比べて1.2%上昇しました。今年度は「かがやきレター」を通して、友達の頑張りを認めたり、友達に感謝したりする児童が多く見られました。このような温かい関係が、普段の会話の中の言葉遣いにも表れていると考えます。
- 広沢っ子宣言4「わたしは、自分のめあてに向かって最後までやり抜いている。」の数値が昨年度に比べて、1.5%上昇しました。これは、キャリアパスポートを通して、授業や行事での目標や見通しをもって取り組み、その頑張りを自身で振り返ることができていることの表れだと考えます。
- 広沢っ子宣言5「わたしは、進んで運動したり、外で遊んだりしている。」の数値が昨年度に比べて、3.1%上昇しました。日課の中で、20分休みや昼休みを、週を通して同じ時間帯に設定したことで、定期的に外遊びをする児童が増えました。今後も怪我無く安全に体を動かせる環境づくりを考えていきます。

- 広沢っ子宣言1「わたしは、学校のために進んで清掃や委員会活動に取り組んでいる。」の数値が昨年度に比べて4.6%下降し、肯定的な回答の児童が80%を下回りました。週1回の全校清掃に加えて、学級ごとに短時間の清掃を行っています。まだ清掃活動の習慣が定着していないと考えます。今後は、児童にとって分かりやすく時間や役割を設定し、清掃活動に進んで取り組めるようにしていきます。
- 広沢っ子宣言2「わたしは、進んでかがやきレターを書いたり、友達のよいところを見付けたりしている。」の数値が昨年度に比べて5.0%下降しました。低学年の取り組みの多さに比べると、高学年での取り組みが少なくなっていました。今後は、思いやり委員会を中心に、行事や普段の生活で友達の行動に目を向ける機会を設けるとともに、かがやきレターの内容を放送等で紹介していきます。
- 広沢っ子宣言3「わたしは、勉強が楽しい。」の数値が昨年度に比べて3.6%下降して、80%を下回りました。高学年では、自身で目標や取り組み方を考え、進んで取り組んでいる児童が増えているのに対し、低学年が見通しをもって学習に取り組む難しさがあると感じます。また、「勉強の楽しさ」について、学校全体で共有し、充実した学習を目指します。
- 広沢っ子宣言5「わたしは、お世話になっている保護者や地域ボランティアの方に進んで挨拶をしている。」の数値が昨年度に比べて2.9%下降して、90%を下回りました。校内で友達や教員に対して挨拶をする児童が増えた一方、校外での挨拶ができていないことが表れています。見守り隊やSQLなどの取り組みを紹介し、進んで挨拶ができるようにしていきます。

3 アンケート結果（保護者）

☆保護者の評価

*集計結果は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせた数

	番号	設 問	R6	R7	R6との比較
宣言1	1	お子さんは、家族や友達に進んで気持ちのよい挨拶をしている。	86.8%	87.8%	+1.0%
	2	お子さんは、学級や学校のために、進んで清掃や委員会活動（5・6年）に取り組んでいる。	93.4%	91.8%	-1.6%
宣言2	3	お子さんは、友達に思いやりのある言動ができています。	95.6%	96.6%	+1.0%
	4	感動や体験の場が、お子さんの心の成長につながっていると感じる。	99.8%	99.0%	-0.8%
宣言3	5	お子さんは、勉強が楽しいと感じている。	74.8%	73.1%	-1.7%
	6	お子さんは、授業が分かりやすいと感じている。	86.6%	83.8%	-2.8%
	7	お子さんは、クロムブックを活用した授業をしていると話をしている。	88.8%	83.9%	-4.9%
	8	お子さんは、計画的に家庭学習に取り組んでいる。	71.0%	68.6%	-2.4%
宣言4	9	お子さんは、自分の目標に向けて粘り強く取り組んでいる。	80.7%	80.7%	±0%
	10	お子さんは、自分にはよいところがあると感じている。	94.9%	92.7%	-2.2%
宣言5	11	お子さんは、健康に気を付けて生活している。	92.2%	91.7%	-0.5%
	12	お子さんは、交通安全に気を付けている。	97.3%	96.1%	-1.2%
	13	お子さんは、進んで運動したり、外で遊んだりしている。	73.9%	72.0%	-1.9%
その他	14	学校は、積極的に情報を発信している。（各種たより・ホームページ・授業公開等）	97.5%	93.9%	-3.6%
	15	学校は、家庭と連携して教育活動にあたっている。（三者面談や学級懇談会、教育相談日の設定等）	97.0%	95.6%	-1.4%
	16	学校は、地域の教育資源（施設や人材）を生かすことで、子供の豊かな教育につながっている。	94.1%	92.9%	-1.2%

<保護者の皆様からの主な御意見>

◎「広沢っ子宣言1」に関する御意見

- ・おかげさまで本人は学校がとても好きで授業も楽しいようですので、古い考えかもしれませんが、学校の掃除をこどもたちにもう少しさせて欲しいと感じています。

◎「広沢っ子宣言2」に関する御意見

- ・低学年からピア・サポート等で、他者を思いやること、されたら嫌なことを理解し、自分がされて嫌なことをしないなどを取り入れることはできないのでしょうか？

◎「広沢っ子宣言3」に関する御意見

- ・宿題が少ない様に感じます。予定表も書く習慣がないので、字を書く事が少なくなっている様に思います。自分で課題を考えてやる事も大事ですが、与えられた物を自分で考えてこなす力も必要かと思えます。
- ・子供から自主性を引き出すのが難しいので、自分で取り組む宿題が難しい。自分で決められなかった

時の為に、モデルケースの提案があると有難いです。

- ・校外学習で実際訪れてお話を聞く機会が楽しく学びになっていると話していました。クロムブックを使った発表も楽しいそうです。
- ◎「広沢っ子宣言4」に関する御意見
 - ・音楽発表会は両親で見に行くことができるとありがたいです。キャリアパスポートを持って帰ってきた時に、キャリアってわかる？と聞いたらわからないといっていたので、各学年にとってのわかりやすい言葉で、毎年キャリアデザインに関するインプットいただけると良いと思いました。今の時期は無形資産をたくさん蓄えてほしいです。
- ◎「広沢っ子宣言5」に関する御意見
 - ・改修工事で校庭が使用できなくなるとのことで、運動面や行事等、また休み時間の運動場での活動等、教育活動がどんどん規模削減、なくなっていくのではないかと不安の声をよく聞きます。いろいろとご苦労はあるかとおもいますが、一度今後どのように対応されていくご予定かを保護者にお知らせいただければ幸いです。

4 職員の評価

- 生徒指導対応について、生徒指導主任を中心に学校体制あたることができるので、安心して対応できている。
- かがやきレターの活用がよくなっている。もっと学級でも呼び掛けていきたい。
- キャリアパスポートを活用して、行事に向かって目標をもって頑張る子供の姿が多く見られた。

- 自ら考える家庭学習の形に慣れてきている様子も見られるが、個人差が大きいのも感じる。
- 漢字の読み書きの力が低下していると思うので、書き取りは復活させたほうがよい。
- かがやきルームに「支援員または教員が常駐」となっているがそれが難しい。
- 大規模改修が行われることもあり、今後の子供たちの体力低下が心配。
- 安全面で廊下歩行、避難訓練、登下校時の歩行の仕方、交通ルールの遵守などをもう少し意識させたい。

5 学校運営協議会による学校関係者評価

- 「わたしは、勉強が楽しい」のアンケート項目が昨年度に比べて3.6%下降している。勉強は本来、大変なものである。しかし、その経験を通して得る達成感や成長したという思いが次の学習のモチベーションにつながると思うので、「楽しい」という言葉の意味について考えさせることも大切だと感じる。
- 「わたしは、お世話になっている保護者や地域ボランティアの方に進んで挨拶をしている。」の数値が昨年度に比べて2.9%下降している。地域で子供たちの様子を見てみると、地域とのつながりをあまりもたない家庭が増えていると感じる。子供たちが地域で挨拶できるようにするためにも、大人が積極的にかかわる姿を見せることが大切である。
- 「わたしは、学校のために進んで清掃や委員会活動に取り組んでいる。」の数値が昨年度に比べて4.6%下降している。清掃活動は、単に学校をきれいにするというだけでなく、使っている道具や教室への感謝や、他学年との協力も感じられる活動だと思うので、大切にしてほしい。

6 今後の改善方策

目指す学校の姿 「大好き広沢 ～みんなの笑顔があふれる学校～」

子供も職員も幸せを感じて笑顔で生活し、わくわくした前向きな気持ち、保護者や地域の方々も伝わり、笑顔があふれる教育活動を推進する。そのために、来年度もキャリア教育と広沢っ子宣言との関連を図りながら、自分らしく生きていくための基礎的・汎用的能力を育てていく。

【重点1】「かいけつする力」（課題対応能力）の育成

- 生きた知識、技能を使って、主体的な学びを実現できるように、職員研修を通して、単元計画と児童に分かりやすく必要性が感じられるゴールを学年共有で設定していく。また、振り返りの場面では互いの頑張りを認め合い、自身の成長を実感できる取り組みを行う。子供の多様性に対応した「個別最適な学び」や「協働的な学び」との一体化を推進し、授業改善に努めていきたい。
- キャリアパスポートを活用して、自身の目標や夢に向かって取り組むべきことを明確にするとともに、友達や教員、家族からの言葉を通して、自身の成長を実感し、次の課題解決に前向きに取り組めるようにしていく。

【重点2】「人とかかわる力」（人間関係形成能力）の育成

- 学校が子供にとって安心できる場所になるために、多様性を認め合い、人との関わりを大切にしながら、より良い対人関係を構築していく。構成的エンカウンターやピア・サポートの取組に加え、引き続き、いじめの未然防止、早期発見、組織的対応に取り組んでいく。
- 児童が校内での学習と地域社会との結びつきを実感できるようにするために、学校運営協議会のサポートによる学校支援活動や地域人材の確保をするとともに、校外の施設を有効に活用していく。
- 子供の育成には生活基盤である家庭（保護者）との密な連携が不可欠である。面談や教育相談の機会を通して、保護者の声に耳を傾け、迅速かつ真摯に対応していく。また、日々の連絡や便り、学校ホームページやさくら連絡網等を活用して、児童のよさを積極的に発信するようにして、つながりをさらに深めていきたい。